

社会福祉法人大里ふくしむらデイサービスセンター「花ぞの」にての公演報告（第13回公演）

8月19日（金）寄居町用土のデイサービスセンター「花ぞの」を訪問し、第13回の公演を実施しました。
（とても綺麗な施設で素敵な舞台もありました）

40名近い施設利用の方々に待ち受けて頂いた中、我々座員5名の参加で、南京玉すだれの「基本」、「きよしのズンドコ節」、「麦畑」、「サザエさん体操」、「マジック」、「ムツゴロウどん」、「皆さんとのふれあいタイム」、「どじょうすくい」と沢山の演目で約1時間の公演を行いました。



「基本形」では阿弥陀如来をみて歓声があがりました。



「麦畑」は最後のハートの形で“綺麗！”の声が観客席から沢山ありました。



「サザエさん体操」では施設職員の方も含め、皆様多くの方に参加いただき、少しの運動を一緒に楽しむことができました。

手品では、Iさん、Kさん二人で行い、皆さんから“ほーっ”“あっ”といった感心や驚きの声もあがり、大変喜んでいただきました。大成功でした





「ムツゴロウどん」は愉快的格好と踊りに、観客の皆さんから笑みがこぼれました。

ふれあいタイムは、皆さんに玉すだれに触って頂き、「思ったより重いね」、「こんなになっているんだ」などの感想とともに、阿弥陀様を作って嬉しそうに写真におさまっていました。



Iさんの「どじょうすくい」では“上手”、“良かった”の声がいっぱいでした

最後に通所者の代表の方より「皆さん上手でとても楽しかったです。またいらして下さい。お待ちしております。」とお言葉を頂き、我々一同も感謝の気持ちで施設を後にしました。

(記： 後藤 愛子)